

日本の起源で「美」を拓く。

飛鳥アートヴィレッジ

Artist in Residence

作品展

彼 かなた 方 の う つ わ

栗原 亜也子 AYAKO KURIHARA

東條 陽太 YOTA TOJO

中尾 美園 MIEN NAKAO

藤井 龍 RYO FUJII

堀内 崇志 TAKASHI HORIUCHI

会期：2015年3月6日(金)～15日(日)

会場：国営飛鳥歴史公園 高松塚周辺地区芝生広場

飛鳥アートヴィレッジ公式HP：http://asukamura.jp/topics/art_village_2014/

会期中無休／10:00～17:00

入場
無料



明日香村

日本の起源で「美」を拓く。

飛鳥アートヴィレッジ

Artist in Residence

本展は、今年1月に実施した2014年度の「飛鳥アートヴィレッジ」のアーティスト・イン・レジデンス・プログラムに参加した5名の若手アーティストによる、成果発表としての展覧会です。今年で3年目を迎える本展は、初めての屋外での展示となります。5名のアーティストは、10日間のレジデンスプログラムの中で、いまに生きる飛鳥の人々との交流を重ね、現地の自然豊かな風景と古代の歴史遺産を目の当たりにしながら、いにしえから現代までの果てなく長い飛鳥の時間軸の存在を自らの印象に強く刻みました。

今年の展示会場となる高松塚公園の芝生広場は、古墳石室壁画の発見・調査を機に造営されたいまの空間です。穏やかな田園風景と観光地としての整備が進む環境が併存するいまの飛鳥は、都として栄えていたかつての飛鳥とは別の表情を見せています。古代の飛鳥の人々が生きた痕跡の大半は、後世の人々の営みの堆積とともに徐々に地表の下へと埋もれていき、いま私たちの眼前にある飛鳥の風景は、約1500年の蓄積によって成立した「現代」の飛鳥であることを、5名のアーティストたちは10日間の滞在の中で共通して感じ取りました。

今年のアーティストたちは、作品制作の着想を「現代の飛鳥」に傾けています。二つの古墳に挟まれた谷間のような展示空間を「器」に見立てて、独自の視点と解釈で飛鳥を表現した作品を発表いたします。いまの飛鳥の風景から自らの想像力を駆使して、いかに古代の飛鳥の姿を思い描くことができるかが、あらためて現代に生きる私たちに試されているように思います。人類の文明の進化が、これまで把握不可能だった歴史の空白を埋める一方で、現代社会の思惑による整合性からも避けられません。そんな「現代の飛鳥」に向き合いながら、本展が過去の飛鳥のみならず未来の飛鳥の姿へも想像と思考を巡らせる機会になれば幸いです。

プログラム・コーディネーター 山中 俊広



アーティスト A R T I S T S



《My eyes watch me through your scenery》
ハーフミラー、凸レンズ、ワイヤー 2013

栗原 亜也子 AYAKO KURIHARA

1974 神奈川県生まれ
1999 愛知県立芸術大学 美術学部 油画科 卒業
《主な展覧会歴》
2006 個展「マインド・ゲームス」BankARTNYK studio(神奈川)
2010 個展「マインド・ゲームス2010」BankART NYK studio(神奈川)
2011 個展「DEMADO PROJECT VOL.3」H氏との対話」HRD Fine Art(京都)
2012 「Building a castle of sand (or breaking it)」ネクストドア・ギャラリー(韓国)
2013 個展「Conversation with the Vacant Hotel」
ヴェイカント・ホテル / メタスペース・メディアラボ(韓国)
「Heritage600=Tomorrow600」アラム美術館(韓国)



《下町昭和箱》MDFボード、アクリル絵の具、量、他 2011

東條 陽太 YOTA TOJO

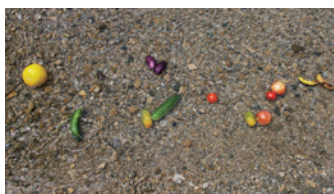
1988 東京都生まれ
2014 東京芸術大学 美術学部 絵画科油画専攻 卒業
現在 東京芸術大学大学院 美術研究科油画専攻 修士課程在籍
《主な展覧会歴》
2011 「芸大・台東・墨田観光アートプロジェクト」
隅田公園リバーサイドギャラリー(東京)
2014 「駄目実験」東京藝術大学内 Yuga Gallery、立体工房(東京)
「宇宙と息吹」東京芸術大学美術学部 113(東京)



《コノハノタミ ユタギ》寒鈴紗、墨、顔料、ロープ、陶器 2014

中尾 美園 MIENE NAKAO

1980 大阪府生まれ
2006 京都市立芸術大学大学院 美術研究科保存修復専攻 修士課程修了
《主な展覧会歴》
2006 「京都市立芸術大学大学院修了制作展」(大学院生長賞)京都市美術館(京都)
2008 「京展」(館長奨励賞・09年須田賞・芝田記念賞)京都市美術館(京都)
個展「One Day We'll Fly Away」ギャラリーi(京都)
2013 個展「いつかの庭」KUNST ARZT(京都)
「シェル美術賞展」国立新美術館(東京)
2014 個展「山水」ギャラリー一揺(京都)



《ベジタブルジャーニー》映像 2014
(Photo: Serge Fouillet Kouchinsky)

藤井 龍 RYO FUJII

1987 岡山県生まれ
2011 Royal Academy Schools (London) 交換留学
2013 東京芸術大学大学院 美術研究科彫刻専攻 修士課程修了
2014 東京芸術大学 美術研究科先端芸術表現専攻 研究生
《主な展覧会歴》
2013 「KOSHIKI ART PROJECT」観島列島(鹿児島)
「A Room of Wonder」curated by Gustavo Ciriaco」Tokyo Wonder Site Shibuya(東京)
2014 「Earth Art Project」ラダック地方(インド)
個展「ボールなしキャッチボール」Art Media Room(愛知)
「シャドーボックス」旧内山下小学校(岡山)
2015 「アーツ・チャレンジ2015」愛知芸術文化センター(愛知)



《Now once upon a time -Drip-》樹脂 2013

堀内 崇志 TAKASHI HORIUCHI

1991 北海道生まれ
2014 日本大学 芸術学部 美術学科彫刻コース 卒業
現在 東京芸術大学大学院 美術研究科彫刻専攻 修士課程在籍
《主な展覧会歴》
2013 「ボブ&ウィーダ」YUGA Gallery & 立体工房(東京)
「ジェロニモ」TURNER GALLERY(東京)
2014 「新春・現代の絵馬展」東邦画廊(東京)
「Art Exhibition Zero-K Vol.6」スペースゼロ(東京)
「新・収蔵品展」佐久市立近代美術館(長野)

会場案内

国営飛鳥歴史公園 高松塚周辺地区芝生広場
〒634-0144 奈良県高市郡明日香村平田
TEL 0744-54-2441 <http://www.asuka-park.go.jp/>

お問合せ先

明日香村役場 企画政策課
〒634-0111 奈良県高市郡明日香村大字岡55
TEL 0744-54-2001(代表) <http://www.asukamura.jp/>

主催 明日香村

共催 国営飛鳥歴史公園、奈良県立万葉文化館
(一財)明日香村地域振興公社

協力 岡村印刷工業株式会社

この事業は、明日香村の歴史的風土保存にご尽力いただいた
故寺尾勇氏の妻寺尾栄氏からの寄付金を活用し、実施しています。



交通 近鉄吉野線 飛鳥駅より徒歩7分。無料駐車場有。